

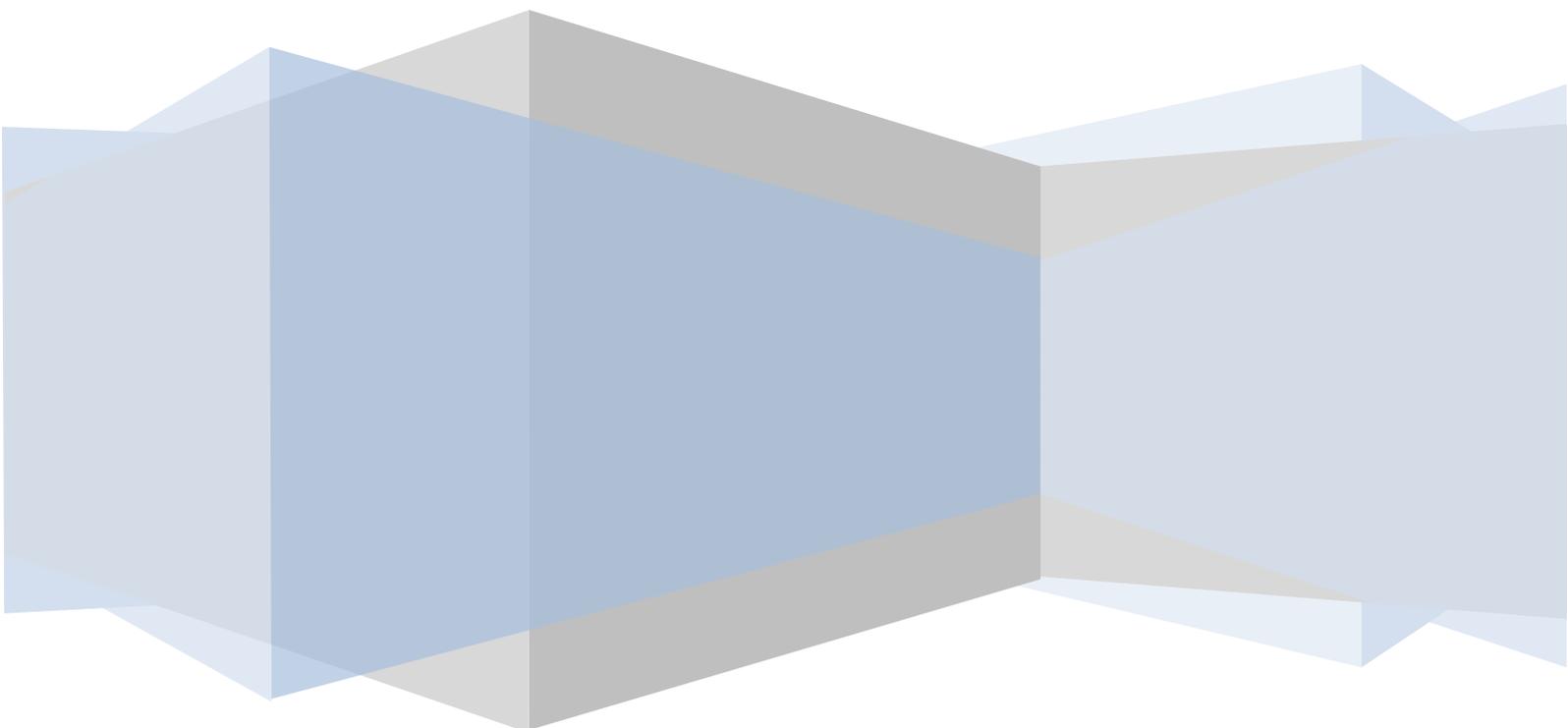
令和2年度事業計画書

(2020年度)

千葉市中央区蘇我コミュニティセンター
ハーモニープラザ分館

指定管理者

Fun Space・オーチャー共同事業体



目 次

1	基本事項	
	(1) 人員の配置及び緊急連絡体制-----	P 2
	(2) 使用時間、休館日、利用料金等-----	P 3
2	施設貸出業務に関する実施計画	
	(1) 使用許可受付関係-----	P 5
	(2) 利用者サービスの向上、稼働率向上の工夫-----	P 6
3	受託事業及び自主事業に関する実施計画	
	(1) 市からの事業実施受託業務-----	P 8
	(2) 自主事業-----	P 1 1
4	施設維持管理業務に関する実施計画	
	(1) 建築物保守管理業務-----	P 3 2
	(2) 舞台設備等保守管理業務-----	P 3 3
	(3) 備品管理業務-----	P 3 4
	(4) その他の業務-----	P 3 5
5	経営管理業務に関する実施計画	
	(1) 再委託業務-----	P 3 6
	(2) アンケート等の実施計画-----	P 3 7
6	その他-----	P 3 8

1 基本事項

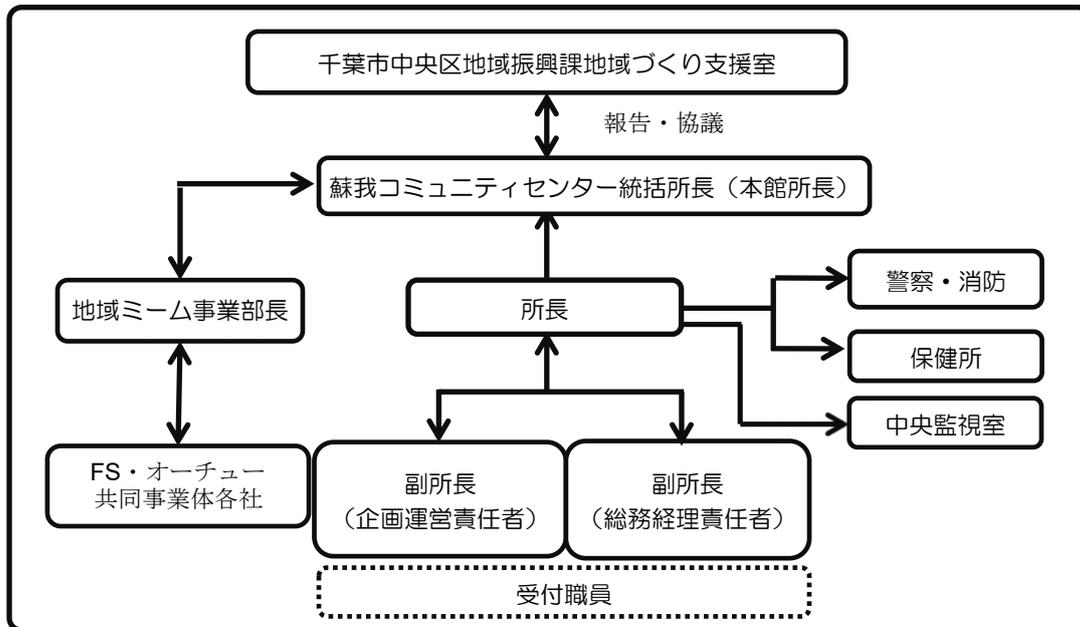
(1) 人員の配置及び緊急連絡体制

【人員配置表及び緊急連絡体制図を記載すること。また、その説明文を記載すること。】

・人員配置

職名	人数
所長	1名
副所長	2名
受付員	6名

・緊急連絡体制図



本施設の業務責任者に常駐職員である「所長」を配置します。施設に所長が不在となる場合には、副所長1名が常に出勤している状態を保ち、本施設の開館中において責任者が不在となることのない体制を整えます。また、蘇我コミュニティセンター本館の所長を「蘇我コミュニティセンター統括所長」として配置し、市との窓口とする他、本施設の運営に係る権限を与えます。

緊急事態発生時にスムーズな対応ができるよう、日頃より訓練を実施し、有事に備えます。また、緊急時の連絡体制（連絡網）を作成し、事務所の見やすい場所に掲示します。

緊急事態発生時には施設にいる責任者（所長もしくは副所長）が緊急対応責任者となります。警察、消防等への通報、中央監視室への連絡を第一に行い、その後直ちに統括所長および市の担当者へ連絡します。現場に不在のその他の責任者へも直ちに連絡を取り、連絡を受けた責任者は、現場に急行します。また、地震などの広範囲にわたる緊急時においては、蘇我コミュニティセンターの所長が統括責任者になります。統括責任者は、状況を把握した上で、急行すべきか否かの判断を行うと共に、千葉エリア全体の責任者である地域ミーム事業部長に連絡し対応を決定します。

また、状況に応じて市内近隣の運営施設のスタッフが駆けつけます。

(2) 使用時間、休館日、利用料金等

【使用時間、休館日、利用料金等を記載すること。】

・使用時間

- ・開館時間は、現行通り条例に定められた開館時間である午前9時～午後9時を原則とします。
- ・開館時間の変更が利用率の向上及び市民のコミュニティ活動の増進に寄与すると認められる場合や、指定管理期間中に実施するアンケートや利用者からの聞き取り調査等で客観的に有効であると判断された場合は、市と協議のうえ柔軟に対応します。

開 館	午前9時～午後9時
-----	-----------

・休館日

本施設を最大限活用していただくため、休館日は条例を基本とし、市及びハーモニープラザ全体の管理との調整・協議を行い設定します。

そこで条例に定められた国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日及び年末年始（12月29日から翌年の1月3日までの日）を基本的に休館日とします。

休館日における臨時開館あるいは休館日の変更が、利用率の向上及び市民のコミュニティ活動増進に寄与すると認められる場合や、指定管理期間中に実施するアンケートや利用者からの聞き取り調査等で客観的に有効であると判断された場合は、市と協議のうえ柔軟に対応します。

ただし、指定管理者の勝手な判断での変更は、混乱の原因となりますので行いません。

休館日	<ul style="list-style-type: none"> ・国民の祝日 ・12月29日～1月3日（年末年始）
-----	--------------------------------------------------------------------------------------

・利用料金

「千葉市公共施設使用料設定基準」及び「千葉市コミュニティセンター設置管理条例」に基づいた利用料金の設定により、適正範囲での受益者負担をお願いしていきます。

【集会室等利用料金】				
施設名	金額	施設名	金額	摘 要
創作室	440円	和室1	170円	左記は1コマの金額とする 1コマの時間割は次の通り ・午前9時～午前11時 ・午前11時～午後1時 ・午後1時～午後3時 ・午後3時～午後5時 ・午後5時～午後7時 ・午後7時～午後9時
講習室1	250円	和室2	150円	
講習室2	210円	茶室1	30円	
講習室3	440円	茶室2	20円	
講習室4	440円	多目的室	480円	
美術・工芸室	470円	音楽室	350円	
陶芸作業室	590円	ハーモニーホール	1,830円	
料理実習室	440円			

※超過時間1時間までごとに、上記金額の1/2を追加利用料金とする（10円未満の端数切捨て）

【その他の利用料金】	
陶芸窯	3,300円（素焼き、本焼きそれぞれ1回あたりの料金）

【 フィットネスルーム利用料金 】						
個人使用			専用使用			
区分	2時間 まで	超過1時間 につき	区分	9時～ 13時	13時～ 17時	17時～ 21時
一般	220円	110円	一般	2,200円	2,200円	4,440円
シニア	180円	110円				
中・高校生	100円	50円	高校生以下	1,100円	1,100円	2,220円
小学生以下	70円	35円				
※シニアとは満65歳以上の利用者						

【 フィットネスルーム 回数券 】			
区分	金額	内容	使用可能期間
一般	2,200円	110円券×22枚	※令和3年3月31日
シニア	1,800円	180円券×10枚	
中・高校生	1,000円	50円券×22枚	

【 フィットネスルーム 定期券 】					
区分	1か月	3か月	6か月	12か月	使用可能期間
一般	2,150円	5,500円	9,200円	14,750円	※令和3年3月31日
中・高校生	2,150円	5,500円	9,200円	14,750円	
シニア	950円	2,500円	4,200円	6,700円	

※コインロッカーは1回につき10円になります

- ・利用料の減免については、千葉市コミュニティセンター設置管理条例第13条及び施行規則第8条にそれぞれ定められた規定に基づき取り扱うものとします。減免基準の適用に際しては、受付の時にその条件となる各種手帳を提示していただく、団体登録時に団体構成員の名簿及び各種手帳の写しを提出していただくなど、適切な対応を行い、制度を悪用されることが無いよう努めます。

2 施設貸出業務に関する実施計画

(1) 使用許可受付関係

【諸室の稼働率、利用人数及び利用料金収入、スポーツ施設の利用人数及び利用料金収入の月ごとの計画（目標）を記載すること。下記シートをエクセルにて作成しても可。】

・ 諸室の稼働率、利用人数及び利用料金収入、スポーツ施設の利用人数及び利用料金収入

	諸室			フィットネスルーム				合計	
				専用使用		個人使用			
	稼働率	利用人数	料金収入	利用	料金	利用	料金	利用	料金
人数				収入	人数	収入	人数	収入	
4月	26.0%	5,400	292	366	64	220	47	5,986	403
5月	28.0%	5,800	314	394	68	233	51	6,427	433
6月	29.0%	6,000	325	407	70	241	53	6,648	448
7月	29.5%	6,050	328	411	71	243	54	6,704	453
8月	29.5%	6,050	328	411	71	243	54	6,704	453
9月	30.5%	6,200	336	421	73	249	55	6,870	464
10月	31.5%	6,200	336	421	73	249	55	6,870	464
11月	33.0%	6,300	341	428	74	253	56	6,981	471
12月	32.0%	6,400	347	435	75	257	57	7,092	479
1月	32.0%	6,400	347	435	75	257	57	7,092	479
2月	34.0%	6,600	357	448	77	265	58	7,313	492
3月	34.0%	6,600	357	448	77	265	58	7,313	492
合計	30.8%	74,000	4,008	5,025	868	2,975	655	82,000	5,531

(単位：人・千円)

※個人使用の収入は、回数券の売上を含む。

(2) 利用者サービスの向上、稼働率向上の工夫

【利用者への支援計画及び施設の利用促進の方策に係る年間計画を記載すること。】

・利用者への支援計画

- ・蘇我コミュニティセンターサポーター（通称：そがサポ）を2019年5月から弊社運営施設の施設応援ボランティア「ちばFUNくらぶ」に改名しました。この「ちばFUNくらぶ」を組成して、本施設の運営に積極的にご協力をいただくとともに、将来的には「市民主体の住みよいまちづくり」の中心的な役割を担えるように、「ちばFUNくらぶ」による地域活動を応援していきます。
- ・施設の利用方法や臨時休館日、講座やイベントなど、一部の人が情報が知っており、他の人が知らない場合は公平とはいえません。年齢や居住する地域に関係なく、施設の情報ができる限り行きわたるよう、窓口で閲覧可能な体制を整え、公共の印刷物などに掲載するほか、ホームページやSNSなどを用いた発信も積極的に行っていきます。
- ・受付及びロビーでは、職員は「おもてなしの心」を大切にして接遇をおこなうとともに、利用者の視点にたって、快適な環境づくりに積極的に取り組みます。また、ロビーのオープンスペースを活用し、色々な利用目的に適した空間を創出することで、より利便性の高い施設として発展させていきます。
- ・本施設をウォームシェア（クールシェア）のスポットとして地域の方々に周知し、ロビーや諸室（空室）を適宜開放します。
- ・会議やセミナー、研究会やサークル活動（企業活動含む）などでニーズの高い備品を市と協議の上で、積極的に貸し出します。
- ・情報コーナーを設置し、市政情報、市内の公共施設情報（コミュニティセンター、文化施設、公民館など）、本施設のお知らせ、サークル情報、近隣施設案内、利用者の声、新聞などを掲示・配布するとともに、受付窓口の職員が簡単な案内をできるようにします。
- ・受付前廊下スペース（壁面側）に設置した市民ギャラリーを、地域コミュニティの「発表の場」としてより活用していきます。
- ・利用者が気軽に憩える場所として、オープンスペースに休憩コーナーを設置し、飲食などもできるスペースとしていきます。
- ・陶芸窯の貸出については、「利用者の要望」を踏まえ、陶芸連絡会による調整を基本とし、平等性を担保した貸出を実施します。また、新しく利用したい希望者の募集を情報コーナーやホームページで発信します。利用方法やノウハウなどの講習会を実施するとともに、使用マニュアルの作成を行います。
- ・コミュニティ及びサークル会員の増加を希望する団体に対しては、PR活動と合わせて会員募集情報の掲示をおこないます。
- ・施設イベントなどサークルの「晴れ舞台」を企画します。また、近隣の幼稚園や小中学校、福祉施設などにおいて、発表機会やワークショップ活動ができるような交流環境を、本施設が地域のハブになることで整えます。
- ・地域資源（郷土史、伝統文化等）や地域人材（講師、研究者等）、近隣施設のイベントや催しなどの情報を収集・整理・蓄積し、地域のコミュニティ活動に役立ててもらえるような形で提供します。
- ・稲毛区長沼コミュニティセンターで行われたサークル活動アンケートでは、会員の固定化や高齢化、会員数の減少などが課題としてあげられています。また、施設に期待する支援として、新規会員募集とPR活動に対する項目が上位に挙げられています。そこで、本施設においてもコミュニティ及びサークル会員の増加を希望する団体に対しては、上記のPR活動と合わせて会員募集情報の掲示も積極的におこないます。また、直接問い合わせを避けたいサークル担当者に配慮し、参加希望者からの問い合わせなどは、必要

に応じて本施設の職員が代理で対応できる体制を整えます。

- 本施設のお茶飲み会や自主事業、「ちばFUNくらぶ」などを通して、サークル間の交流機会を創出していくことで、本施設を介した新たなコラボレーションや地域コミュニティ活動へと派生し、住み良いまちづくりにつながるような支援をおこなっていきます。
- 施設の利用促進の方策
 - コミュニティ活動の活性化のため、サークル紹介や参加者募集ページも提供するとともに、お知らせやスタッフブログにより、様々な活動情報を効果的に発信していきます。
 - Facebook、Twitterなどのソーシャルメディアを活用して、本施設の空室状況やサークル活動、イベントや講座情報、地域の歴史文化や防災対策などを、広く発信していきます。
 - イベント・催しの際は、事前にチラシを作成し館内に掲示・配布し、近隣の小中学校や市内公共施設での配布を実施します。
 - 施設からのお知らせ、自主事業一覧、サークル紹介と参加者募集、利用者の声などを載せた「ハモブラ分館だより」を発行します。
 - 地域の幼稚園、小中学校など教育機関からの、「職場見学会」や「職場体験学習」を積極的に受け入れ、身近な公共施設として地域の教育活動に協力します。
 - 利用者ニーズの高い講座や体験会を企画していきます。講師は本施設職員や外部講師がおこなうだけでなく、本施設で活躍しているサークルの方々に行っていただくことで、当該サークルへ参加しやすい環境を整えていきます。
 - 本施設の運営に積極的にかかわっていただくチーム「ちばFUNくらぶ」を組成し、ご自身の趣味や特技を活かした運営サポートや講座講師としての活動を、本施設を拠点としておこなっていただきます。

3 受託事業及び自主事業に関する実施計画

(1) 市からの事業実施受託業務（事業ごとに1枚）

事業名：コミュニティまつり
内 容
【実施日時・回数、実施場所、実施目的等】
[開催時期] 年2回（7月・11月に開催予定）ハーモニーフェスタ内にて同時開催
[開催場所] 全館（ハーモニープラザ指定管理者と打合せの上決定する）
[対 象 者] サークル団体、地域住民及び団体、近隣交流団体
[実施体制] 運 営：実行委員会（利用団体による主体的な運営）
事務局：職員（各会議の司会進行、資料作成、連絡調整、準備など）
地域枠：市内他施設利用の活動団体による交流
成果目標
<ul style="list-style-type: none">・施設利用団体の日頃の活動成果の発表、利用団体間の交流と情報交換などができる場となること・指定管理者ではなく利用者団体（主にサークル）が主体で実施し、“利用者の利用者による利用者のための交流イベント”を実現し「市民主体の住みよいまちづくり」を推進すること・私たちの地域ネットワーク（利用者や地域団体、自治会や教育機関、近隣施設や企業など）と、本施設の機能や設備を最大限に活用した市民主体イベントとすること
目標人数：1000人

3 受託事業及び自主事業に関する実施計画

(1) 市からの事業実施受託業務（事業ごとに1枚）

事業名：スポーツ施設の無料開放日
内 容
<p>【実施日時・回数、実施場所、実施目的等】</p> <p>市民の健康への意識を醸成し、健康増進の機会としていただくために、「市民の日」</p> <p>（10月18日）並びに直近の土曜日及び日曜日の3日間は、スポーツ施設を無料開放します。スポーツ施設（フィットネスルーム）を無料で開放し、日ごろの生活習慣を見直していただくきっかけとしてご利用いただきます。</p> <p>・フィットネスルームの無料開放</p> <p>[開催時期] 市民の日（10月18日）及びその直近の土日</p> <p>※市民の日が土曜日又は日曜日の場合は直近の金曜日を含めた3日とする</p> <p>[対 象 者] すべての利用者（市内在住の有無を問わない）</p> <p>[実施体制] 通常利用と同じく、受付窓口にて貸し出し</p>
成果目標
<p>フィットネスルーム：参加者数100人</p> <p>無料利用をきっかけに運動習慣をつけ、健康な生活を送れるようにする。</p>

(1) 市からの事業実施受託業務（事業ごとに1枚）

事業名：おはなし会
内 容
【実施日時・回数、実施場所、実施目的等】
[実施日時] 年4回
[開催場所] 音楽室、和室等
[対 象 者] ①1～2歳児と保護者 ②3～4歳児 ③5～6歳児 ④小学生
[実施体制] 専門講師およびボランティアスタッフによるサポート
[実施内容] 絵本の読み聞かせや紙芝居といった「耳の読書」は、子どもの自主的な読書意欲の向上、読書習慣が身に付くもので、子どもの感性を磨き、表現力を高める上で重要であると考えます。また、年齢層別に実施することにより、成長に合わせた図書を選定するとともに、わらべ歌や木育玩具なども取り入れ、子どもたちに本と親しむ楽しい時間を過ごしていただきます。
成果目標
・本事業と連動した書籍を図書室に充実させていくことで、子どもたちが本と出会い、自由にふれあうことのできる身近な場所として利用していただきます。
・施設利用者や地域の方々から、「おはなし会」のお手伝いスタッフを募り、「ちばFUNくらぶ」として組織化・活躍していただきます。「ちばFUNくらぶ」の方々には、まずは専門講師の補助としてお手伝いをさせていただきますが、将来的には「おはなし会」の中心となって実施していただけるように育てることで、実施回数を着実に増やしていきます。
・[参加者数目標] 延べ80人（20人×4回）

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：ロビーコンサート・ホールコンサート		
実施日時・回数：通年		
実施場所：ハーモニープラザ分館 ロビー・ハーモニーホール		
実施目的：気軽に楽しめる演奏会を提供。また本格的なホールを利用者の発表の場として活用いただくため。		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	0円/回	0円/回
参加見込人数：	50人×3回	
収 支：		
収 入	0円	0円
支 出	3,660円	0円
収支差額	- 3,660円	0円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】 本格的な生演奏を家の近くで楽しむことができる企画。 おとなも子どもも楽しめるコンサートとして開催し、家族そろって音楽を楽しむ場を提供したい。 ※ロビーコンサートと合わせて、ハーモニーホールでも発表ができる場を提供したいため、提案時にはなかった支出を計上。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：ロビーギャラリー		
実施日時・回数：通年		
実施場所：ハーモニ プラザ分館 2階 ロビー		
実施目的：陶芸・絵画等の作品制作サークルへの発表の場・サークルPRの場の提供 来館者の方々に楽しんでいただく		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	無料/回	無料/回
参加見込人数：	-	-
収 支：		
収 入	0円	0円
支 出	0円	0円
収支差額	0円	0円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】 陶芸・絵画・写真等の作品制作を行っているサークルの作品の展示スペースを1階ロビーにつくり、年間を通して各種サークルの作品や地域の子供たちの作品を展示する。 展示サークルの発表の場・サークルPRの場、来館者の方々に楽しんでいただく。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：郷土料理をつくろう		
実施日時・回数：年6回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 料理実習室		
実施目的：千葉の郷土料理を知ってもらい、地域文化を受け継いでいく		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	1,500円/回	1,500円/回
参加見込人数：	12人×6回=72人	20人×6回=120人
収 支：		
収 入	108,000円	180,000円
支 出	138,102円	200,000円
収支差額	-30,102円	-20,000円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】 料理の得意な地域の方に講師になっていただき、郷土料理や千葉ならではの素材をつかった料理を学ぶ。地域の文化の一つである「食文化」を継承していくことにつなげる。 ※募集人員の減少について 料理実習室にキッチンテーブルは7台設置されているが、扇状の変則的な設置位置のため提案時計画の人数での開催が困難。予定の6回開催に加え、小学生向けのスイーツ教室やこんにゃくづくり、味噌づくり、男性向けの初心者和食講座など別枠の調理系教室を追加し、減少分を補う予定。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：自習教室		
実施日時・回数：8月・年明け（1月～3月）		
実施場所：ハーモニープラザ分館 講習室2		
実施目的：学生向けに、落ち着いて学習できる環境を提供する		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	無料/回	無料/回
参加見込人数：	100人（実施期間合計）	100人
収 入	0円	0円
支 出	50,400円	25,200円
収支差額	-50,400円	-25,200円
<p>内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】</p> <p>学生向けに講習室を学習スペースとして開放する。</p> <p>夏休み期間と、年始の受験期間に設定し、静かで安全な環境を提供したい。</p> <p>当初夏休みのみの予定だったが、年始～春の受験期間にも勉強をする場を探している学生が多いことから、冬季も追加。</p> <p>※支出が増えている理由は、年始～春の受験期間にもおこなうことにしたため、施設部屋代が追加になっている。</p>		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：おはなし会		
実施日時・回数：年1回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 音楽室		
実施目的：子どもたちに読書に親しむ機会を提供することで、自ら読書をする習慣につなげる 親子のコミュニケーション、親御さん同士のコミュニケーションの機会をつくる		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	無料/回	無料/回
参加見込人数：	20人×1回=20人	20人×1回=20人
収 入	0円	0円
支 出	4,791円	4,791円
収支差額	-4,791円	-4,791円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】 子ども・親子を対象とし、絵本の読み聞かせや紙芝居を行う。 読み聞かせは、専門講師の他、ボランティアの方々を募って行っていただく。 親と子、子育て世代の親同士、ボランティアの方々などのコミュニケーションの場とする。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：木育おもちゃの広場		
実施日時・回数：年1回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 音楽室		
実施目的：木のおもちゃを通して環境を守ることの大切さなど、「木育」について学ぶ		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	無料/回	無料/回
参加見込人数：	20人×1回=20人	20人×1回=20人
収 入	0円	0円
支 出	4,791円	4,791円
収支差額	-4,791円	-4,791円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】 幼児室に木育おもちゃを集め、木育(自然環境の大切さ、日本古来の木の文化、地域経済の活性化、木のぬくもりなど)を伝えていく。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：おやこでつくって遊ぼう		
実施日時・回数：年2回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 創作室		
実施目的：季節にあわせた手作り体験教室		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	500円／1回	200円／回
参加見込人数：	16人×2回	30人
収 支：		
収 入	16,000円	6,000円
支 出	15,960円	5,380円
収支差額	40円	620円
<p>内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】</p> <p>おやこにかぎらず、お孫さんとの参加もうながし、世代間交流を楽しむ教室を目指す。</p> <p>牛乳パックや新聞紙、普段は廃棄してしまう素材を使っての手作り教室やバルーンアートでの季節の飾りをつくる。</p> <p>クリスマス、ハロウィン、お雛祭りなど、季節のイベントに合わせた内容を企画。</p> <p>※開催回数を提案時より増やしたため、収入、支出ともに増えている。</p>		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：小学生実験教室		
実施日時・回数：年1回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 創作室		
実施目的：子どもたちに楽しく科学に触れてもらい科学（理系）への興味関心を持たせる		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	1,500円/回	1,000円/回
参加見込人数：	20人	20人
収 支：		
収 入	30,000円	20,000円
支 出	23,880円	20,000円
収支差額	6,120円	0円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】		
夏休みに、実験体験の教室を行う。講師やスタッフのサポートの下で、子どもたちが電気や磁石などを使った実験を行い、講師からその原理・仕組みを学ぶ。 理系人気に合わせた最新のコンテンツを提供。		
※参加料金の変更について		
年々本格的な実験や体験を求める傾向が強くなっており、用意する内容も希望に合わせて高度にしていく必要があるため。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：キッズ運動教室（エリートキッズ）		
実施日時・回数：通年		
実施場所：ハーモニープラザ分館　ハーモニーホール		
実施目的：未就学児・小学生を対象に、運動能力の基礎を向上させる運動を目的とする。		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	1, 6 5 0円／回	1, 6 5 0円／回
参加見込人数：	1 5 人×2 4 回=3 6 0 人	2 0 人×1 2 回=2 4 0 人
収 支：		
収 入	5 9 4, 0 0 0 円	3 9 6, 0 0 0 円
支 出	4 7 5, 2 0 0 円	3 1 8, 0 0 0 円
収支差額	1 1 8, 8 0 0 円	7 8, 0 0 0 円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】 運動能力を最大限に引き出すエクササイズを通して、楽しく遊びながら運動能力を効果的に身につける。 ※提案時は月1回開催予定だったが、運動能力の効果的な向上のためには継続性が必要のため、蘇我CC本館と同じ、月2回の開催に変更。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：リフレッシュヨガ		
実施日時・回数：通年		
実施場所：ハーモニープラザ分館 フィットネスルーム		
実施目的：運動習慣を持ってもらい、健康増進につなげる		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	1,500円/回	1,560円/回
参加見込人数：	10人×24回=240人	10人×24回=240人
収 入	360,000円	374,400円
支 出	292,800円	266,160円
収支差額	67,200円	108,240円
<p>内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】</p> <p>蘇我コミュニティセンターでも3コースある、人気のヨガ講座。 仕事をしている方々も参加できるよう、開講時間を19時以降に設定。仕事のストレスのリフレッシュや運動不足の解消につなげる。</p> <p>※提案時には、1回あたりの参加費が1560円と端数があったため、1500円に修正。 開催する部屋を和室から、フィットネスルームに変更したため支出額が増えている。</p>		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：ハーモニーシアター		
実施日時・回数：年6回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 ハーモニーホール		
実施目的：大きなスクリーンでみんな一緒に映画を楽しむことにより、参加者どうしの交流をうむことを目的とする。		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	無料/回	無料/回
参加見込人数：	50人×6回=300人	30人×6回=240人
収 入	0円	0円
支 出	57,960円	40,200円
収支差額	-57,960円	-40,200円
<p>内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】</p> <p>広いホールで上映会を行い、同じ趣味を持った人達の交流の場を提供する。また、世代に合わせた内容（昔なつかしの映画や、お子様向けの内容など）、の映画を上映することで、当センターに来館したことのない方が来館するきっかけとなることを目指す。</p> <p>※支出額の増加について。 提案時は音楽室での開催を、ハーモニーホールでの開催に変更したため。</p>		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：みんなで笑おう！ ハーモニー寄席		
実施日時・回数：年1回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 ハーモニーホール		
実施目的：笑うことを通して心身の健康増進を図る		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	500円/回	500円/回
参加見込人数：	100人×1回=100人	70人×1回=70人
収 支：		
収 入	50,000円	35,000円
支 出	32,160円	32,160円
収支差額	17,840円	2,840円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】		
利用者だけでなく近隣の介護施設等にもお声かけをして、寄席や漫談、落語等を楽しむ会。		
※参加人数70名から100名に変更したため、収入が変更となっている。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：健康まーじゃん教室		
実施日時・回数：通年		
実施場所：ハーモニープラザ分館 講習室3・4		
実施目的：まーじゃんを通して、交流と脳の活性化を図る		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	500円/回	500円/回
参加見込人数：	20人×36回=720人	12人×40回=480人
収 支：		
収 入	360,000円	240,000円
支 出	292,000円	140,000円
収支差額	68,000円	100,000円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】 手先で作業をしながら、思考し勝負をする麻雀は脳の活性化につながると言われている。初心者から上級者まで、楽しい交流を目的とする。 ※蘇我本館での参加人数を参考に、提案時より参加人数を調整。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：うたごえ広場		
実施日時・回数：年6回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 ハーモニーホール		
実施目的：趣味の拡大による生活の充実を図る		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	500円/回	500円/回
参加見込人数：	50人×6回=300人	50人×6回=300人
収 入	150,000円	150,000円
支 出	102,960円	102,960円
収支差額	47,040円	47,040円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】 老若男女問わず、歌のうまい下手問わず、楽しく元気に歌って楽しむのが目的。 ストレスの発散、仲間づくり、趣味の拡大など、豊かな生活につなげていく。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：J A Z Zコンサート		
実施日時・回数：年1回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 ハーモニーホール		
実施目的：本物の芸術に触れる機会を創出する		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	2 0 0 0 円／回	2 0 0 0 円／回
参加見込人数：	1 1 0 人×1回	1 1 0 人×1回
収 入	2 2 0 , 0 0 0 円	2 2 0 , 0 0 0 円
支 出	1 7 0 , 3 4 0 円	1 9 0 , 0 0 0 円
収支差額	4 9 , 6 6 0 円	3 0 , 0 0 0 円
<p>内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】</p> <p>本格的な生演奏を家の近くで楽しむことができる企画。</p> <p>おとなも子どもも楽しめるコンサートとして開催し、家族そろって音楽を楽しめる場を提供したい。</p> <p>※支出額の修正について</p> <p>出演者との契約により決まっている謝礼額があり、それを正しく修正したため提案時と異なる支出額となった。</p>		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：郷土史公開講座		
実施日時・回数：年1回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 講習室		
実施目的：千葉の郷土史を学ぶ、地域アイデンティティをはぐくむ		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	500円/回	500円/回
参加見込人数：	80人×1回=80人	30人×1回=30人
収 支：		
収 入	40,000円	15,000円
支 出	22,510円	12,767円
収支差額	17,490円	2,233円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】		
千葉の郷土史を中心とした歴史・伝承を学ぶ。 庶民の文化的歴史に詳しい講師と、武士や貴族の歴史に詳しい講師2名による時代背景の検証など、受け身の講義に偏らず、参加者も意見交換、疑問を発信できるオープンな講座を企画予定。 地域の歴史を知ることにより、地域への愛着、関心を高め、ひいてはアイデンティティの形成へとつなげていく。		
※参加人数増について 視点の異なる講師2名による討論形式の講座にすること、そして単なる座学にとどまらず聴講者の意見交換が活発にできる講座を企画することで、幅広い世代にも興味を持ってもらえるようにするため。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：初心者向け茶道教室		
実施日時・回数：通年		
実施場所：ハーモニープラザ分館 お茶室		
実施目的：趣味の拡大による生活の充実を図る		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	1,000円/回	0円/回
参加見込人数：	12人×12回=144人	—
収 支：		
収 入	144,000円	—
支 出	134,280円	—
収支差額	9,720円	—
<p>内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】</p> <p>本格的な茶室をつかった茶の湯教室。年代問わず、また海外の方の参加もうながす。日本文化を多くの世代に楽しみながら伝えることを目的とす。</p> <p>講座の場合は、最終回に発表会の場をもつなど、達成成果への喜びも得てもらう。</p> <p>※提案時にはない計画。本格的な茶室があるため活用した教室を開催したく新規追加。</p>		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：語学教室		
実施日時・回数：通年		
実施場所：ハーモニープラザ分館 講習室1		
実施目的：趣味の拡大、向上心・好奇心を満たす		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	1,500円/回	1,520円/回
参加見込人数：	10人×36回=360人	8人×36回=288人
収 支：		
収 入	540,000円	437,760円
支 出	297,000円	270,000円
収支差額	243,000円	167,760円
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】		
語学の学習を通して、海外に関心を持ってもらうとともに、趣味の拡大、向上心・好奇心を満たす。		
※参加人数を10名に変更。また、提案時の参加費、1520円の端数を1500円へ修正。		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：楽器に親しむ 音楽教室		
実施日時・回数：通年		
実施場所：ハーモニープラザ分館 音楽室・ハーモニーホール		
実施目的：趣味の拡大による生活の充実を図る		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	1,500円/回	円/回
参加見込人数：	12人×12回=144人	-
収 支：		
収 入	216,000円	-
支 出	141,060円	-
収支差額	74,940円	-
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】		
<p>初心者向けの趣味の音楽教室。 ハーモニーホールでの発表会や演奏会等披露する場をもつなど、仲間といっしょに学んで上達することの楽しみや発表することへの意欲づくりも期待。</p> <p>※提案時にはなかった企画。新規追加。</p>		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：お茶会（意見交換会）		
実施日時・回数：年3回		
実施場所：ハーモニープラザ分館 講習室1		
実施目的：利用者と運営者が交流を行い、利用者のご要望を直接お聞きする		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	無料／3回	無料／回
参加見込人数：	20人×3	20人
収 入	0円	0円
支 出	10,750円	5,000円
収支差額	-10,750円	-5,000円
<p>内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】</p> <p>運営者主催で、利用者の方々を広く集め、お茶会を開催する。和やかな雰囲気の中、様々なご利用者からのご要望をお聞きする利用者懇談会の位置づけ。</p> <p>※提案時は年1回予定だったが、オープン後、年半ば、年度終わり等気軽に参加いただける場を増やす。支出の増額は、回数を増やしたため。内容はお茶菓子、飲み物代。</p>		

(2) 自主事業（事業ごとに1枚）

※内容により下記の形式によりがたい場合は、適宜調整してください。

自主事業名称：絵画教室		
実施日時・回数：通年		
実施場所：ハーモニープラザ分館 創作室		
実施目的：趣味の拡大、向上心・好奇心を満たす		
	【年度実施計画】	【提案時計画】
対 象：	一般	一般
料金設定：	1,500円/回	1520円
参加見込人数：	10人×24回=240人	8人×12回=96人
収 支：		
収 入	360,000円	145,920円
支 出	222,120円	103,560円
収支差額	137,880円	42,360
内容：【自主事業の内容、成果目標、期待される効果等を記載】 初心者でも気軽に参加できる絵画教室を企画。 作品展示をおこなうなど、継続の楽しさを促す企画も併せて行う。		
※ 提案時の参加費、1520円の端数を修正。 現在蘇我本館にて月1回で開催しているが、回数を増やしてほしいという希望が多いため、 月2回にて開催する計画に修正。		

4 施設維持管理業務に関する実施計画

(1) 建築物、建築設備機器保守管理業務

【基本的な考え方】

- ・本施設において、建築物の保守管理は業務として含まれておりませんが、日々の細かな点検を行い、ハーモニープラザ管理運営共同事業体様と日ごろから協力をし、共通の認識をもつことで、利用者の安全と快適な利用を確保いたします。

【施設の清掃、点検等の保守管理に係る年間計画を記載すること。文章に加え表を使用し記載すること。】

- ・設備についても、長期保全を目的として、ハーモニープラザ管理運営共同事業体様と協議の上、設備機器個別単位でチェックシートを作成し、設備の長寿命化を図ります。
- ・利用者が安全・快適に過ごせるよう、設備・備品等の施設を総合的かつ経済的に管理していきます。
- ・設備管理の総責任者は所長とします。
- ・作業内容の把握・確認ができるよう点検記録は確実に残します。

施設維持管理業務の実施状況を記録した業務日誌(チェックシート)を作成し、市の要望に応じて報告します。

- ・エレベーター、消防設備、電気設備など建物の基幹に関する法定点検及び定期点検は、施設全体維持管理業務での対応になりますが、日常で設備が正常に動作していないことが発見された場合は、中央監視室と連携をとり、利用に支障をきたさないように、迅速に対応をいたします

【主な設備管理の業務指針】

日常点検	日常の機器運転管理・点検を管理マニュアルに基づき実施します。点検時に正常に機能しない場合の原因及び対応処理について、点検記録を残します。
定期点検・整備点検	法定点検及び機能保持のため、ハーモニープラザ管理運営共同事業体様に協力いたします。
防災対策施設機能維持	災害等の際にはハーモニープラザ構成施設の一員として協力して行います。

(2) 舞台設備等保守管理業務

- ・基本的な日常業務は、できるだけ外部に委託せず私たち職員で行います。設備の不具合など業務内容によっては、蘇我コミュニティセンター本館に常駐している維持管理責任者と連絡をとり、速やかに初期対応にあたります。
- ・本施設において委託する業務内容としては、専門性の高い「舞台設備保守」、「舞台照明機器保守」、「電動式移動観覧席保守」を行います。

【点検の実施計画】

項目	回数	内容
舞台設備保守点検	年1回	ハーモニーホール設備点検
舞台照明機器保守	年1回	ハーモニーホール舞台照明設備機器の機能点検
電動式移動観覧席保守	年1回	ハーモニーホールの移動観覧席の機能点検

(3) 備品管理業務

【備品の点検等の保守管理に係る年間計画を記載すること。文章に加え表を挿入すること。】

- ・ 備品及び消耗品等については、貸出時および返却時には必ず「数量」や「状態」をチェックし、利用者が安全かつ快適に使用できるようにします。
- ・ 千葉市の備品については市の規定に基づき管理台帳及びラベル等を用い管理します。備品の新規購入、用途廃止にあたっては、所長が必ず確認するものとし、盗難や不正な流用が無いよう厳重に管理します。

令和2年度

備品購入台帳（例）

品名・商品名	使用場所	メーカー・品番	金額
〇〇〇	△△△	□□□	×××円

(4) その他の業務

【修繕業務】

- ・建物の基幹に関する修繕は、施設全体維持管理業務の対応となりますが、ハーモニープラザ分館にしかない備品などに不具合が発見された場合、市の担当者に状況報告し速やかに修繕します。不具合によって利用者への影響等が想定される場合につきましても、発生前に対応可能なものは対応します。市への相談はその金額に関わらず随時行い、安全面等に考慮した対応をします。

5 経営管理業務に関する実施計画

(1) 再委託業務

- ・パートナーである各事業者とは、より強固なパートナーシップを構築するため、事前に必ず詳細な契約を交わします。
- ・業務計画書や業務詳細仕様書に基づき発注することで、再委託業務の詳細な内容を把握することができ、施設運営上のブラックボックスができてしまうことを回避できるとともに、業務の効率化につながります。
- ・事業者からの実施業務の詳細資料や業務完了の報告書については、適切に行われたかを所長が確認し、市に対して、常に説明責任を果たせる体制を構築します。場合により、本社の専門職員も確認に同席します。

No.	再委託業務	再委託先	再委託先所在地	委託金額
1	舞台設備保守点検	不二装備工業株式会社	習志野市 4-3-8	468,000
2	舞台照明機器保守点検	株式会社松村電機製作所	東京都葛飾区 柴又 3-5-6	134,200
3	電動式移動観覧席 保守点検	K S S 株式会社	東京都武蔵村山市 伊奈平 1-70-2	151,800

(2) アンケート等の実施計画

【利用者等アンケート及び地域住民等の意見の把握方法並びにその意見等に対する対応方法、実施時期等の年間計画を記載すること。】

- ・利用者の要望や意見は、サービス向上のための最高の提案であると考え、意見の言いやすい環境と、それを謙虚に受け止め反映できる柔軟な体制をつくります。
- ・公の施設の運営では利用者、地域住民、各地域団体、千葉市など施設に関わる多くの人からの意見に真摯に耳を傾け、より良い施設運営実施及び利用者満足度向上のために随時改善していく責任があります。
- ・アンケート等でいただいたご意見への回答を館内で公表しています。

収集方法	内容
アンケートボックスの設置	アンケートボックスを設置し、利用者の意見を集めます。連絡先を明記していただいた方には、内容についてご回答します。
利用者ヒアリング	お客様との会話から得た意見を『お客様の声ノート』に各職員が記載し、職員全員で共有し、どのような対応ができるのかを検討します。
インターネット書き込みの調査	定期的にインターネット検索を行い、記載内容をチェックすることで、本施設の批評・評判情報を収集し、更なるサービスの向上に努めます。
新規利用者アンケート	新規の利用者がどうやって施設を知り、どのような目的でどうして利用するに至ったのか、初めて利用してみてどうだったのかを調査します。新規利用者の意見を聞くことで、客観的な視点より「慣れ」によって気付かなくなった部分を見直し、品質の改善につなげます。

【利用者ニーズの把握・分析の対応体制】

- ・利用者の意見、要望に真摯に耳を傾け、収集した声を業務へ反映していくPDCAサイクルを回し続けることで、利用満足度を向上させていきます。
- ・収集したニーズ・意見は、本施設及び千葉市内7つの運営施設で構成される地域ミーム事業部の定例会議で分析・検討し、本施設の所長が改善及び要望への対応を行います。また、必要に応じて市に報告・相談します。

※地域ミーム事業部には、私たちが運営する千葉市内7つの類似施設の情報が集約・蓄積されており、他施設でのご意見や市の課題解決についても運営に反映します。

6 その他

【指定管理業務に関し、その他特記すべき事項があれば記載すること。】